

I F Aトレセン（中央地区）活動報告

<中央地区トレセンU16・U15合同トレーニング>

期 日：平成29年9月16日（土） 18:00～20:00

会 場：佐和高校グラウンド

指導者：大内啓行先生（佐和高校）

選 手：U16中央地区トレセン（13名） U15中央地区トレセン選手（21名）

内 容

ウォーミングアップ・TR1



TR2



今回の指導者は佐和高校 大内先生（茨城県サッカー協会技術委員長）でした。

テーマは「ポゼッション」です。ウォームアップの4 vs 1ではデモンストレーションをしながら、わかりやすく説明してくれました。常にトライアングルが形成できるサポートポジションをとること強調していました。大内先生の親切丁寧で情熱的な指導に、選手たちの動きも次第に良くなり、コーチたちから「ナイスプレー」の声が多く飛ぶようになりました。次に人数を増やして、7 vs 3でのボールポゼッションを行いました。守備者を囲むように位置取りをするだけでパスが回らないグループに対して、中央のスペースの使い方や、パスの質について指導がありました。守備者の間にサポートに入り、パスの角度を変える選手や1タッチパスを使う選手が出てくるなど、改善が見られました。最後にハーフコートでのゲームを行いました。

中央地区として今回はじめて、U15とU16の合同で開催することができました。種別を越えて選手や指導者が関わり合うことで、刺激が増えさらなる成長が期待できると感じました。今後も中央地区の選手育成のために、2種と3種とが継続して連携していきたいと思えます。選手・指導者・保護者、さらに関係者の皆様、お疲れさまでした。

